

QOL疾患領域 (1/3)



(2025/8/7版)

認知症	● 認知機能に関連するバイオマーカーの開発・特定（臨床試験で使用する評価指標） ● 上記バイオマーカーに基づく治療標的の探索 ● ヒト脳サンプル、認知症患者の血液サンプル、または認知機能の履歴と関連づけられたオミックスデータセット ● 認知症患者の生活の質（QOL）を評価するための客観的な指標
睡眠障害	● 睡眠関連運動障害および睡眠時随伴症に対する臨床データに基づく標的探索法、または臨床的に特定された標的 ● これらの障害に対する創薬に取り組んでいるスタートアップ企業または製薬会社
睡眠時無呼吸症候群	● ハイスループットオトガイ舌筋活動評価システム ● 高炭酸ガス血症または低酸素症に自動的に反応する覚醒閾値評価システム ● 非臨床環境で 睡眠時無呼吸症候群の複数のエンドタイプを標的とする薬剤の複合効果を分析できる技術（in silico アプローチを含む） ● RWDや臨床データベース（PSG、CPAP治療機器、アクティグラフィーなど）を活用した、睡眠時無呼吸症候群におけるアンメットメディカルニーズの特定および治療標的の抽出手法 ● 睡眠時無呼吸症候群の二次的影響（血圧、疲労、代謝異常など）に対する治療効果を評価する予測評価システムまたは代替マーカー ● 携帯型モニター（在宅睡眠時無呼吸検査）を用いた中枢性睡眠時無呼吸の検出技術 ● ループゲインの定量化技術

QOL疾患領域 (2/3)



(2025/8/7版)

運動機能障害	● 臨床的な筋機能障害や運動・呼吸機能の代替指標となるマーカー（ウェアラブルデバイス由来のものを含む） ● 臨床病態に近い筋・運動機能障害を示す、げっ歯類以外のポンペ病モデル動物 ● ALSに対する臨床データを活用した標的探索手法 ● 臨床的に同定されたALS治療標的
疼痛	● 臨床における痛みの客観的評価のための技術または方法。
神経炎症	● 中枢神経系疾患患者由来のサンプルを用いたヒト一次ミクログリア培養系 ● ヒトミクログリアの単一細胞トランスクリプトーム技術
肥満	● GLP-1RおよびGIPRの両方に結合する初期段階の低分子創薬候補 ● GLP-1R/GIPRデュアルリガンドを探索するためのスクリーニング技術
難聴	● 聴力評価の履歴が記録されたヒト側頭骨サンプルあるいはオミクスデータ ● ヒト蝸牛（cochlea）細胞の単一細胞解析データ ● 螺旋神経節ニューロンとリボンシナプスを修復するための創薬ターゲットとアプローチ ● 臨床応用可能な鼓膜投与のための製剤技術
依存症	● 創薬ターゲットの作用機序を検出し、病態変化を予測するバイオマーカー ● 臨床的予測可能性の高い非臨床評価技術

QOL疾患領域 (3/3)



(2025/8/7版)

トランスレーショナルリサーチ

- 臨床試験の主要評価項目の代替エンドポイントの開発経験があり、当局との交渉経験を持つ企業や研究者。ただし、がん領域は除く。
- 臨床画像データベース（fMRI、PETなど）を用いて創薬に有効なバイオマーカーの開発に豊富な経験を持つ企業または研究者。
- バイオバンクや臨床試験サンプルを活用し、大規模な臨床サンプルや臨床情報から薬剤や病態のメカニズムを代替するバイオマーカー研究の実施経験のある企業または研究者。
- 非臨床fMRI解析において高い技術的能力と経験を有し、科学的な助言を提供できる企業または研究者
- 臓器由来表面抗原を有する細胞外小胞を同定するための臨床データベースと技術的能力を有する企業および研究者